



1. 世界初ステンレス鑄物のエコスクリーンの外装
2. 浮遊する図書館下の広場に賑わいが集まる
3. 5階にある「天空の庭」。テラスでは、雨の日も授業を行うことができる
4. 1階「賑わい広場」の外周に配置した教室は、地域の方にも利用していただける

#### 追手門学院大学 Academic Ark 計画概要

- 建築主 追手門学院
- 設計者 ㈱三菱地所設計
- 施工者 ㈱竹中工務店
- 所在地 大阪府茨木市太田東芝町1-1
- 竣工日 2019年3月15日

- 敷地面積 64,415m<sup>2</sup>
- 建築面積 6,752m<sup>2</sup>
- 延床面積 20,409m<sup>2</sup>

- 階数 地上5階
- 構造 鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造



詳細や他の写真などは  
左記のQRコードから  
Webページに  
アクセスしてご覧ください。

とし、さらには三辺が同じ正三角形ゆえに材料やディテールの繰り返しのよって施工の精度や工期の短縮を実現している点も見逃せない。緻密な施工計画がもたらす品質、安全、労務確保の工夫がコストパフォーマンスの高い建物を実現させている。

中央に浮いた図書室下部に舟形トラスを設け、さらにブリッジ梁や耐震壁から設けた斜材や耐震壁頂部から吊柱を設けることで図書室の床を支え、図書室下の無柱化を実現している。この無柱空間がいわ

あたかも地上に舞い降りた宇宙船のような様相の建物であるが、実は今回の工事のさまざまな条件を丁寧な、そして論理的に解決していった先に浮かび上がってきたものであることに理解がおよぶと、この建築は知性溢れる新たな魅力を感じ始める。

また、外皮を覆うステンレス鑄物のスクリーンは空調負荷を約半分に低減することや立面を情感豊かに整えることに寄与し、さらに内装材の反射を利用した最小の照明器具による最大の効果は省エネに貢献している。

この建物は大型工場や大型の集合住宅や戸建て住宅が立ち並ぶ混沌とした場所にある。工場スケールの大きな建物が見られる地域なので、この建物の大きなスケールはさほどの違和感がなく、むしろ空地を増やした計画は風通しのよさや「人が集う場所」を的確につくり出している。

また、外皮を覆うステンレス鑄物のスクリーンは空調負荷を約半分に低減することや立面を情感豊かに整えることに寄与し、さらに内装材の反射を利用した最小の照明器具による最大の効果は省エネに貢献している。

選定理由【選考委員】  
伊香賀俊治 堀部安嗣 賀持剛一

面形状にし、さらに逆三角錐の断面形状にすることで建物の接地面を減らして埋蔵物調査期間を減らしている。同時にこの特異な形状は周囲への日陰の影響を最小限に抑え、かつ夏の日射を遮蔽し、かつプライマリな形態を損ねることなく雨の当たらない大きな半屋外スペースを生み出している。つまりこの形態にすべての諸条件を一気に解決に導く意思と必然性を見て取れる。

# 追手門学院大学 Academic Ark

日建連表彰 2020



第61回 BCS賞

《日建連表彰 2020 第61回BCS賞受賞作品》 追手門学院大学 Academic Ark / オーテピア 高知新図書館等複合施設 / 関西外国語大学 御殿山キャンパス・グローバルタウン / 資生堂グローバルイノベーションセンター S/PARK / 上越市立水族博物館 うみがたり / 水天宮御造替 / 須賀川市民交流センターtette / 東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス / 豊中市立文化芸術センター / とら 赤坂店 / NICCA イノベーションセンター / 日本橋二丁目地区プロジェクト / パシフィック黒部 第1街区 / 日向市庁舎 / 福井県年輪博物館

BCS賞

BCS賞は、建築の事業企画・計画・設計、施工、環境とともに、供用開始後1年以上にわたる建築物の運用・維持管理等を含めた総合評価に基づいて選考し、建築主・設計者・施工者の三者を表彰する建築賞です。この賞は、1960年にはじまり2020年で61回を数えました。